

二色ふれあいフェスタ

貝塚市立二色学園は令和6年4月旧二色小学校と旧第五中学校が合併して貝塚市初の義務教育学校としてスタートしました。今では1年生から9年生が当たり前のように仲良く通っています。二色小学校時代から毎年フェスタを開催していましたが、昨年からは後期生（中学生）も一緒に運営に参画し、地域の人も加わって、地域ぐるみで開催しています。コロナ禍以降開催は2時間でしたが、今年度は後期生たちの強い希望もあり、朝10時～夕方16時までの長時間開催としました。お店も生徒だけで運営するブース、PTAだけのブース、先生のブース、地域の人のブース、児童生徒とPTA合同ブース、児童生徒と地域のかたの合同ブースと多様性に富んでおり、学校内の交流だけではなく地域全体でのお祭りとなりました。それぞれがそれぞれの得意を持ち寄って笑顔で交流する姿は我が校我が地域の自慢です。後期生は大阪関西万博でも発表した「私たちで増やそう！未来の農地」の題で舞台発表し、生ごみから肥料を作るコンポストを地域に広げて少しでも地産地消を増やす提案という、とてもレベルの高い発表を披露してくれました。今後もこの地域ならではのPTA活動に磨きをかけていけたらと思います！



